

# REFEREE NEWS



July 2019

年4回発行(1, 4, 7, 10月)



公益社団法人千葉県サッカー協会審判委員会



## 益々のご活躍を！



### ～2019年度永年功労表彰式～

5月11日(土)千葉県生涯学習センター会議室において、2019年度永年功労表彰式を開催いたしました。  
20年表彰と30年表彰において、当日ご出席いただきました表彰者の皆様に山岸委員長より記念品として表彰盾が贈られました。残念ながらご都合でご欠席された方々には後日発送にてお届けいたしました。

◀10年表彰者▶ 173名(記念品として10年表彰トスコインを送付)

◀20年表彰者▶ 西本 滋一氏

◀30年表彰者▶ 浜道 秀二氏、三好 正次氏、浦田 光行氏



当日ご出席いただいた皆様  
左から 三好氏、山岸委員長、浦田氏、浜道氏

目次			
・2019年度永年功労表彰式	・・・1～3	・昇級者のみなさま紹介	・・・12～13
・決勝審判インタビュー	・・・3～6	・レフェリーフィットネスコラム	・・・14
・今日も地域で頑張っています！！	・・・6～9	・推薦審査、昇級認定審査のお知らせ	・・・15～18
・ユース研修OB、OGの今(番外編)	・・・10～11	・更新講習会のお知らせ	・・・19
・ユース&若手審判員研修会開催	・・・12	・その他お知らせ	・・・20

表彰者の皆様よりお言葉を頂戴しましたのでご紹介いたします。



《30年表彰者》

● 浜道 秀二(はまみち しゅうじ)氏

私は鎌ヶ谷市で子供がサッカーを始めたのがきっかけで、お父さん審判としてサッカーに携わる事になりました。その後二人の子供は成長しクラブを卒業してからも、私はクラブでの活動を続けながら審判資格を取得し、審判員としての活動を続けていく中で徐々にやりがいを持つようになりました。

クラブ以外にも市のサッカー協会に関わる事になり、市の審判の責任者も務めさせていただきまして、今日まで審判活動を続けてくることができました。いつの間にか30年の月日が経ちましたが、ここまでやってこられたのもクラブの皆様をはじめ、市や県のサッカー協会関係者の皆様のご指導に支えられましたおかげと、有り難く感謝しております。また陰ながら応援してくれた家族にも感謝しています。

30周年という月日は又、色々な意味で節目の年になりました。今日の表彰も励みとなり一つの節目ですが、私の活動の基盤となる「鎌ヶ谷コーポラスサッカークラブ」を支える意味でも、次のステップとして子供たちと一緒にやっていく状況があります。市のサッカー協会も色々な意味で時代と共に様変わりしております。この度、市のサッカー協会では重責を担う役職に任命いただきました事もあり、これからもサッカーに携わり審判の後継者を育成しつつ、微力ながらももう少し頑張りたいと思っております。



● 三好 正次(みよし まさつぐ)氏

地元の白井市でサッカーをやる人がいなく、まず協会を立ち上げなければいけない状況がありまして、まず審判4級を取得して、そうしたら先輩の指導者から「4級を取ったら3級を取れ！」と言われまして、2年間の実績を積んで3級を取得しました。

その時の思い出として、それはそれは試験の厳しい事！50m、400m、12分間走においては3,000m走りなさいと言われて、40近い男が毎晚会社から帰って来てからトレーニングに励み、試験のときは3,150m位走り合格する事が出来ました。それと同時に筆記試験が厳しくて解答は全て記述式で競技規則を全て覚えなければならない試験でしたがなんとか合格できました。それと同時にサッカー協会から「C級コーチの資格を取りなさい！」との事で取得し、今でも資格を維持しております。

今では70名ほど参加するシニアサッカー教室を月2回開催しております。私も、もう少しだけ市のサッカー協会を維持して若い人に引き継いで頑張りたいと思います。



● 浦田 光行(うらた みつゆき)氏

流山市のボランティアチームの翼少年サッカークラブに所属し約35年、子供達と一緒に楽しく活動してまいりました。振り返ってみますと、息子が小学校1年生からサッカーを始めた時にお父さんコーチをやりませんかと誘われたのがきっかけで、現在に至っております。

息子が3年生の時の県知事杯準決勝の試合において、フリーキックでゴールした3回が全てやり直して、4回目が外れてゴールキックから再開になった事がありました。又、イエローカードが出たのに選手もベンチも何がイエローカードなのか良く分からず、当時は、笛が鳴ってから蹴るようにと教えてくれなかったのです。(当時、審判はルールを教えるはいけないような雰囲気がありました)

応援席からこのシーンを見た時、お父さんコーチとして審判資格を取り、頑張っている子供達にルールを説明出来る様にならなければと感じ、4級審判資格を取得し現在に至っております。15年位前に3級を取得、その3年後位にフットサル3級も取得しました。現在は、地元中心にサッカー・フットサルの審判活動をしております。



この4月に古希を迎えます。まだ走れるようなので3～4年位頑張っただけの子供達の役に立てたらと思っております。本日は本当にありがとうございました。

当日、都合によりご欠席された方からもメッセージを頂きましたので、ご紹介いたします。

《20年表彰者》

● **西本 滋一(にしもと しげかず)氏**

この度は、永年表彰を賜り誠にありがとうございました。子供が小学生の時に地域チーム(初石少年サッカークラブ)にお世話になった事から「お父さんコーチ」を経て審判活動を始め、1995年に4級、1998年に3級を取得し、大きな怪我もなく約24年間続けており、担当させていただいた試合数が昨年末で930試合となりました。このように長く続ける事が出来ておりますは、審判委員会や地域の方々、そして選手の皆さんの御理解と御協力があったのもので、改めて皆さまに感謝致します。また毎回、お弁当に笑顔を添えて送り出してくれた妻にも感謝しなければなりません。今後も体力と気が続くようにトレーニング努め、選手たちの安全で楽しいサッカーをお手伝いしつ、「Referee」という特等席でのサッカーを楽しみたいと思います。

## 千葉県サッカー選手権大会 兼 天皇杯JFA第99回全日本サッカー選手権大会 千葉県予選 (決勝)

2019年5月11日(土)13:00キックオフ ~フクダ電子アリーナ~

プリオベッカ浦安 2(1-1,1-0)1 明海大学体育会サッカー部

主審:原田 雅士氏、副審:洲上 祥太氏、中島 智広氏、第4の審判員:牧野 耕三氏(文中敬称略)

千葉県のナンバーワンを決める注目の試合を終えた審判団に、フクダ電子アリーナでインタビューを行いました。



Q 暑い中お疲れ様でした。まずは、試合を終えて感想をお願いします。

原田：本当に暑かったですね…疲れました(笑)試合は審判団4人で協力でき、何事もなく無事に試合を終えることができホッとしています。フェアに一生懸命プレーしてくれた選手に感謝です！

洲上：まずは4人で協力して無事に90分を終える事ができてよかったです。できた事、できなかった事は当然ありますが更に成長できるように、まずは丁寧に試合を振り返りたいです。

中島：こちら(AR2)側はずっと逆光だったので本当に暑かったです、明海大の素晴らしい先制点で目が覚めました。思ったよりも浦安がシュートを打たないので120分も意識しましたが、90分で決着がついて良かったです。

牧野：無事に試合を終えることができ、ほっとしました。

Q 千葉県のサッカーチームのNo.1を決める大会の決勝戦でしたが、割り当てを受けた時の感想と、今日までどんな準備をしたか？教えてください。

原田：割当は受けた時は『ありがとうございます！』の感謝の気持ちでした。滋賀から移籍して2年目になりますが千葉の皆様からのサポートなしにこのような試合を任せさせて頂くことはできないので、改めてありが

とうございました！(笑) 試合までの準備はいつも通りのトレーニングをしながら今シーズンの試合でた課題にチャレンジする、あとはいつも通り試合を楽しむことだけ考えていましたね！

潤上：まず千葉県最大のトーナメントの割り当てを頂けて光栄でした。割り当てを受けた時の感想は…「僕ですか？」でした(笑)同時にこのような試合を割り当てて頂ける立場なのだと思えて気を引き締めましたし、責任感を持って試合に臨みました。準備は特にいつもと変わりなく過ごしました。前日はよく食べて良く寝ます。これが一番です！(笑)。

中島：嬉しい気持ちと、緊張感の中での過去の苦い経験も踏まえて、身を引き締めて臨みました。準備はいつも通りです。トレーニングをして、朝早く起きて、時間に余裕を持って会場にきました。

牧野：5年ぶりにこの決勝戦の割当てをもらって嬉しかったと同時に、緊張感が走りました。昨年の6月の第3回カテゴリー研修「第4の審判員について」の研修メモを試合当日までに読みかえました。

### Q みなさん、サッカー選手の経験があると思いますが、レフェリーになったきっかけは？

原田：まさかこのタイミングでその質問がくるとは…思っていませんでした(笑)もう忘れてしまいました…(笑)簡単にざっくり言うと高校の時の恩師が2種の審判委員長をしていたこともあり、3級まで取られました(笑)乗り気ではなく、トップチームにいたのでBチームの試合をする程度でペーパーレフェリーでしたね(笑)卒業後にクセの強い滋賀の偉大なる1級審判員(J1主審:今村義郎氏、J1副審:村井良輔氏)がいて…笑お二人にお誘いして頂き、『一緒にJの舞台に立とう!!』とエールを頂いたとき、2歳のときですかね、真剣にレフェリーに向き合いましたね！あっ…意外と覚えていました…簡単じゃなくて話長くなりました。(笑)

潤上：僕はたまたま目にした松崎さんの「審判目線」という著書を見て4級の新規取得をしました。僕は小学校の頃しかまともなプレー経験はないです。でもサッカーが好きで何かかかわりたいと思っていたタイミングで松崎さんの本に出会えたので。それが2011年でした。「サッカーが下手でもピッチの特等席で見られる！」ってレフェリー最大の醍醐味だと思いませんか？千葉県選手権の決勝ならなおさらですね。

中島：ユース研修がきっかけでした。プレーも楽しかったですが、自分の選手としての実力では息長く続けられないな…と思っていたので、サッカーにより長く高いレベルで携わりたいなと思ったのが一番最初でした。あとはやってみたら意外と面白かったことです(笑)。

牧野：1993年のJリーグ発足時に、私の中にいるサッカー虫が目覚まし、長男が小学4年生でサッカーを始めたときに、少年サッカーチームのお手伝いとして審判資格を取りました。

### Q レフェリーの経験の中で印象深いことは？

原田：ベタな話になりますが1級受験の際の試合ですね！とにかく自分らしさを大事に嫌な緊張に毎回襲われていましたが、最後合格したときに家族、レフェリー仲間、友達に祝福してもらったことです。まだまだ恩を返せていないのでこれからも頑張ります！千葉のためにも頑張らせてください！（一同、『オー！』）

潤上：昇級試験に落ちていることですかね(苦笑)3級試験に2度、2級試験に1度落ちています。それでもここまで来られるので皆さん、まずは競技規則テストから頑張らしましょう(笑)。

中島：諸先輩方からJリーグでの武勇伝を聞けること。普通に学生や社会人をやっているだけでは出会えない友人、仲間が出来ることです。

牧野：いろいろありますが、最近では、なでしこリーグ開幕前合同キャンプの審判をさせてもらいました。日本のトップ女子のスピードと技術を目の当たりにして、身が引き締まる思いで頑張りました。

### Q 原田さんは他県（滋賀）からの移籍と聞きましたが、千葉県に来てレフェリーに限らずサッカー全般でもいいので違いを感じたことはありますか？

原田：まずレフェリーに関してはすごくファミリー感があって温かい雰囲気はありますね！そこは滋賀に似ているなと思います！関東のイメージは少し閉鎖的な怖いイメージがあったんですが…(笑)快く自分を受け入れて頂き感謝です。サッカー全般に関してはサッカー文化の違いを感じました。サッカーレベルの高さ、試合の雰囲気、観客のみなさんの声援のなど一味、二味違うなど。決勝戦の審判団へのメダル受賞も初めてでした！今は千葉にきてことができ良かったと思っています！お世辞やごますりではないですから安心して下さい(笑)。



Q まだお若くて1級になられたのですが、ズバリ将来の目標は？

原田：とにかくサッカーを楽しむ！その延長戦上に世界で戦えればと思っています！やるならトップになりたいのでW杯！まだまだサッカーを知りたいし、人間としても大きくなれたらと思います。そのためにも色々なご指導、ご鞭撻のほどとてもウェルカムなのでよろしくお願い致します！



Q 測上さんは海外(英国)での審判経験もあると聞きましたが、日本が見習うべき！と思った事は？

測上：最も大きな学びは「どこでやってもサッカーはサッカー！」でした。なので「見習うべき」などとは感じていません。強いて言うのであれば試合前のコイントスの時にキャプテンを含めて三者で自己紹介をするところですかね。今でもキャプテンの名前は控えて自己紹介をしてから試合に臨みます。話も聞き入れてくれやすいと感じています。(一同、『へー！』)

Q 副審のお二人は学生の頃から審判活動しておられますが、ズバリ将来の目標は？

測上：僕は社会人になってから始めたのですが〜(笑)。目標は一つ一つの試合を大切に臨む事です。その先にまたこのような機会があれば嬉しいです。一人でも多くの仲間と楽しく審判活動をしていきたいですね！

中島：1級審判！と元気よく言いたいところですが、1級を目指す環境も毎年大きく変化しているので最近いろいろ考えます(笑)1級を目指すことを念頭に置くことはもちろん、2級として長期的に関東や千葉県に少しでも貢献することも一つの大切な役割だと思って活動をしていきたいです。



Q 牧野さんは、他の3名より少し年配となりますが(笑)、今後も楽しく審判活動するために必要な事は何だと思えますか？

牧野：精神面でのタフさも必要ですが、90分間走れる体力を維持することがもっと必要だと感じます。仕事を終えて帰宅後、時間的余裕があればジョギングするようにしていますが、家内からは遅い時間に近所を走らないでと言われます。不審者と間違えられるのが嫌だから…！(笑)気を付けます！

## 第34回日本クラブユース(U-15)サッカー選手権 千葉県大会 決勝戦

2019年6月2日(日) 13:00キックオフ ~第一カッターフィールド~

プリオベッカ浦安 2-2 (0-1, 2-1) PK2-4 VITTORIAS FC

主審:柘植 政宏氏 副審:大勝 雅禎氏、井村 友哉氏、第4の審判員:柴田 義昭氏

PK戦にまでいく白熱した戦いを素晴らしいレフェリングで無事に終えた3名に試合後の感想を聞きました。

柘植 政宏(つげ まさひろ)氏(主審)

私は決勝の舞台は初めてだったので多少の緊張はありましたが、いざピッチに立ったらそれほど緊張する事も無く普段のレフェリングをする事が出来ました。

走る事を意識して試合に臨みましたが、前半走りすぎて最後まで持つかなと思いましたが、なんとか最後まで走り切れました。試合自体も白熱し時間が経つにつれてどんどん楽しくなっていて、自分の中で良い経験になったと思います。



**大勝 雅禎(おおかつ まさよし)氏(副審1)**

この大会の決勝レフェリーは2回目で雰囲気分かっているの、気持ち的な部分で余裕をもって臨めました。今日のレフェリングについてはレフェリーサポートも出来ましたし、ジャッジに関しても難しいものも無くて概ね合格点かなと思っています。

試合も白熱した良い試合で楽しく終わる事が出来て良かったです。

**井村 友哉(いむら ともや)氏(副審2)**

決勝の舞台で審判するのも初めてで一日ワクワクしながら試合に入って、自分自身のジャッジもミスなく楽しみながら務める事が出来ました。ジャッジも丁寧に大きな事象も無く終える事が出来たので良かったと思います。



井村氏



柴田氏



拓禮氏



大勝氏



**今日も地域で頑張っています！！**

～いつも各地の大会会場で頑張って審判をしている方々を紹介します～  
**2019年5月4日(土・祝)JFA第7回全国0-40サッカー大会関東予選**  
 ～千葉県総合スポーツセンター・サッカーラグビー場～



千葉県内では様々な大会が開催されていますが、そこで日頃から活躍している審判の方々にスポットを当てて取材しました。今回は全国0-40サッカー大会関東予選において、県の派遣審判員として頑張っている皆さまにインタビューをしました。

- ①:氏名(敬称略) ②:審判歴 ③:審判になったきっかけは?
- ④:審判活動で印象に残っていること ⑤:これだから審判は辞められない審判の魅力とは?



- ① : 市ノ瀬 勝治(いちのせ かつはる)
- ② : 1999年からですので、20年になります。
- ③ : 息子のチーム帯同をお願いされて取得しました。
- ④ : 4級を取得し衝撃を受けた試合がありました。4種自チームの試合後、帯同として審判打ち合わせに行ったところ、上級の方が水色のワッペンを付けドヤ顔でいらしゃったので主審をお願いしたところ、ファウルは取れない選手は怪我をするアシスタントは見えてくれないベンチは大騒ぎなど、同じクルーとして選手に大変申し訳なく、やるせない試合となりました。その試合後やはり審判は4人で助け合いプレイヤーズファーストを忘れず上級だからとワンマン審判は絶対にダメだと思いました。
- ⑤ : 指導者をやっていた時の子供達が高校、大学、社会人となり同じフィールドでサッカーに携われ、試合後など話しに来てくれたときなど、普通に外から観戦しているのとは違った喜びがあります。また、今でも完璧なレフェリングはできませんが試合に負けた選手、監督などからナイスジャッチと握手を求められたとき一生懸命やって良かったと辞められないのかも？



- ① : 高野 祐介(たかの ゆうすけ)
- ② : 17年になります。
- ③ : 中学生の時に部活動の顧問から練習試合の副審(当時はラインズマン)をしてくれと言われ、やってみたところ「選手をやるよりも審判やる方が筋が良いんじゃないか？」と言われ高校では本格的に審判活動をやる事になったのがきっかけです。
- ④ : 大学生の時に3級を取得し、県内の社会人1部リーグ等を割当頂きました。当時ほどのようなリーグ戦か想像もつかない中飛込み、高校生まで経験してきた練習試合とは本気度が違うのを痛感し、また判定に対してよく選手に囲まれたのが印象に残っております。
- ⑤ : 第一はサッカーに審判という目線から携われる事です。シニア・社会人から学生世代まで試合毎にスピードや戦術が変わっていきます。その中で審判をやりながらサッカーの醍醐味に触れられるのがとても良いです。また、それぞれの試合で都度顔ぶれが異なる審判チームで、協力・助け合い試合が成立した時の喜びは大なる魅力の一つです。



- ① : 往古 薫(おおこ かおる)
- ② : 4級を所得してから多分ですけど14年くらいです。
- ③ : 息子が2人いまして、地元松戸のカンガルーFCに入団して長男が小学校2年生の時にお手伝いという形でボランティアコーチになりまして、その後、帯同審判員になる為に4級を所得いたしました。
- ④ : かなり前の事で、まだ4級になって間もない頃、全日本少年サッカー大会県予選か県大会での事ですが、3級審判員も見た事無い時に2級審判員の方が主審をされていて、しかも自分より若いので競技規則自体ペラペラとしか見ていなかった自分には、そのレフェリーがこの試合に対する取り組みや、そのスタンスにとっても感銘をうけました。その日から上級を目指す為にはどのような様にするのかを真剣に考えるようになった日になりました。



⑤：やはり選手達のダイナミックなプレーやシュートとゴール、あとキーパーのスーパーセーブなどを間近で見ることが出来るのが、とても素晴らしいです。あと色々な方との知り合いになれるというのが審判活動を続ける理由です。

①：小川 和則(おがわ かずのり)

②：「実働」約8年(あくまでも、県の派遣審判になってからです)。

③：たまたま2005年に佐倉市で受けた更新講習の際、県の役員(吉野さん)に声をかけられたことがきっかけです。「こんな自分でも、必要としてくれる人がいるのなら・・・」でも、実際に県の派遣審判として活動するようになったのは、もう少し先の2012年からです。

④：たくさんの試合の割当てを頂きました。その一試合一試合の積み重ねの結果が今の私であり、自身の人間形成に大いに役立っていると言えます。本当に関係者のみなさんに感謝しています。

⑤：審判活動をしていなかったら・・・、

1. 一生入らなかつたであろう県内の様々な場所(例、高校や大学、会社や自治体所有のフィールド)に行くことができること。
2. 一生走ることができなかつたであろう場所(例、高校や大学、会社や自治体所有のフィールド)を選手と一緒に堂々と「走り回る」ことができること。



①：都間 雅彦(つま まさひこ)

②：1986年に始めました。

③：所属していた大学チームの帯同審判として資格取得しました。

④：公式戦で初めて笛を吹いた時のドキドキ感。

自分が副審として家族と審判チームを組んだこと。(試合が無事? 終わり安堵!)

キックオフの後、イエロー・レッドカードを持ち忘れたことに気づき焦ったこと。

⑤：転居・転勤先の地域で活動する審判の方々と交流し、地域に溶け込む機会を得られること。試合環境から日常とは異なる刺激を受け、リフレッシュできることですかね。



①：新田 孝之(にした たかゆき)

②：約15年。

③：子供が所属しているクラブチームのお手伝いからです。

④：3級のなりたての頃、御殿場にて静〇〇園戦での試合でゲームを壊した。全く選手をコントロールできず無法地帯でした。

⑤：年齢やサッカーのスキルの隔てなく人間関係ができることです。





- ① : 高橋 謙治(たかはし けんじ)
- ② : 13年目に突入しました。
- ③ : 息子が地元のサッカーチームに入り、そこで是非取って欲しい！と言われたのがきっかけです。今では、そのお誘いに感謝しています。
- ④ : ダノナズワールドカップという大会に参加させてもらった事。たくさんの国々の人たちと、交流出来た事が印象に残っています。
- ⑤ : ・アドバンテージをかけたプレーが、ゴールに繋がった時の快感  
 ・審判チームでコミュニケーションが取れ、うまく試合運営が出来た時の感動  
 ・試合後、選手に『ナイスレフェリー！』と言ってもらえた時の喜びなどたくさんありますが、一番は、  
 ・100点満点が取れない事  
 でしょうか。やればやる程、その難しさを痛感しています。常に課題が出来て、その対処と反省の繰り返しです。【もっと、うまくなりたい！】その気持ちが、今も審判活動を続けている最大の理由です。



① : 中山 雅之(なかやま まさゆき)

- ② : 7年です。
- ③ : 少年サッカーがきっかけです。子供が地元のHAMANOJFCに入団し、試合の応援をしていたところでコーチから『審判を手伝ってくれませんか？』と声をかけられてからになります。今思えば、声をかけられていなかったらサッカーに関わる事は無かったですね。
- ④ : 4種のみでしか経験が無い中で、3級になり、初めての研修に参加した時です。基本的な研修でしたが、恥ずかしながら当時は初めて知ることや、話している内容のレベルが高くて、住む世界が違うとまで思いました。そして、これをきっかけに自分の中で審判を続けることへの意識や取り組み方が大きく変わりました。
- ⑤ : サッカーの審判員は選手、指導者、観客からのプレッシャーもあり、日常生活では味わえない緊張感を持つことが出来ます。よって、週末は審判に集中するため完全に仕事のオフをとることが出来ることです。それと、試合やトレーニング、研修などで、多くの方々と交流が図れることもやめられない魅力になります。



① : 牧野 耕三(まきの こうぞう)

- ② : 1999年7月15日、4級審判資格取得。2001年10月1日、3級審判資格取得。2007年12月10日、2級審判資格取得。(審判歴は、19年10ヶ月です。)
- ③ : 長男が少年サッカーを始めた小学4年生のとき、もともと私自身、サッカーが大好きで眠っていた思いが目を覚まし、少年サッカーチームのお手伝いから審判員となりました。以後、審判技術の向上を目指し、上級審判資格を取得しました。
- ④ : 2級審判資格を取得して、県社会人1部リーグの主審を初めて担当させて頂いたことが、今でも鮮明に記憶に残っています。2008年6月1日、あけぼの山農業公園グラウンド。私はとても緊張して試合に臨みました。90分の試合の流れとスピードの速さに圧倒されながらも無事に試合を終えることができましたが、試合中に出した2枚の警告について、判定は適正であったかを思い返す数日が続いたことを覚えています。
- ⑤ : 縦105m、横68mのピッチの中で22名の選手が一生懸命に戦い、時に涙し、時に笑い、この瞬間に同じ場所にいれる感動と、試合終了後に選手から『ナイス・ジャッジだったよ』と声を掛けられたときが最高の気分です。またピッチ外では、審判団はもとより、様々なサッカー関係者から、普段の自身では経験できない刺激を頂き、人として更に成長させて頂いています。これらの環境と魅力を大切に、これからも全力で審判活動に取り組んでゆきたいと思っています。



## ～ ユース研修OB、OGの今（番外編） ～

過去のユース研修の参加者を訪ねる「ユース研修OB/OGの今」。今回はユース研修を担当している育成部の清水賢一郎さんに「ユース研修って何?」「どんな事をするの?」など、参加した事がない人が気になる事を伺います。

### ◆「ユース研修」は、毎月の「ユース育成勉強会」と8月の「ユース&若手審判員研修会(宿泊研修)」の二つ!

---今年度も4月から「ユース研修」が行われていますね。「全日本U-12サッカー選手権大会(旧全日本少年サッカー大会、以下、全日本U-12選手権)」に派遣する審判員は「ユース&若手審判員研修会(以下、宿泊研修)」から選ばれると聞いています。

事実この宿泊研修の参加者から推薦される事が多いです。ただし、ユース審判の活動は年に一度の「特別な宿泊研修」だけを行っているわけではありません。「ユース審判員」として登録して頂き、毎月の「ユース育成勉強会」で一年を通して様々な経験をしています。その内の一つが8月の「宿泊研修」です。

### ◆まずは全国U-12選手権に向けて8人制、1人審判から

---毎月の「ユース育成勉強会」とはどんな活動なのですか?

我々ユース育成担当に登録をしてもらった方を対象にした研修です(登録方法は本稿文末)。「毎月1回、第3日曜日」を軸に活動し、時期によって取り組みを変えています。4~6月はU-12(4種)の試合にお邪魔して「8人制審判研修」をしています。7月以降はU-15(3種)、U-18(2種)、年度末には社会人(1種)と少しずつカテゴリーを上げていきます。

---最初は小学生なのですね。

小学生の試合が簡単だから、ではありません。目標の一つでもある「全日本U-12選手権」がU-12というのはもちろん、同時に「8人制審判」で開催されているからです。また、今までと異なり「選手権」として参加チームもより重きを置いています。よって派遣される審判員に対して求められるものが変化してきています。

---なるほど。「質の高いレフェリー」が求められている背景と、その大会を通して「より懸かっている試合」の経験を積んでほしいという思いがあるわけですね。

そうです。つまり目標の一つである全日本U-12選手権に出る事を逆算して学んでもらう必要があります。全日本U-12選手権派遣は、関東代表に選ばれねばなりません。その関東代表を決めるセレクションと全日本U-12選手権が「8人制」のため4~6月は「8人制審判」の研修を行います。

---「8人制」とその先の「11人制」で戸惑いはないのでしょうか。

「8人制」を学ぶ事で「11人制」へも応用が利くようになります。「8人制」は「8人制1人審判」と呼ばれ、全日本U-12選手権は決勝も含めてすべての判定を一人で下します。

---「1人審判」なのですね。確かに「11人制」でも最終決定は「主審」が行いますよね。

そうです。副審は主審を支える立場、最終判断は主審です。とはいえ、参考にできる意見があるかないかで大きく異なります。最終的に「11人制」で試合を裁くために必要な能力を磨く事ができると考えられています。



「ユース育成勉強会」にて



活発な意見交換が成長を促します

### ◆8月の「宿泊研修」について

---では8月の「宿泊研修」はどのカテゴリーですか?公式戦を使用するのですか?

例年は、公式戦であるU-15の千葉市大会を利用していますが、その年ごとの日程状況などで公式戦でない場合も

あります。毎月の「ユース育成勉強会」では4種から1種までのレベルの高いトレーニングマッチをお借りしています。

---研修の割り当ては1年を通しての研修参加や、「宿泊研修」の競技規則テストが高得点の人からの選出ですか。割り当てはテストで判断するわけではありません。1年を通して学んでくれた方の中から選びます。

---「特別ではない」といいますが、「宿泊研修」は様々な観点からも濃密で貴重な時間ですね。あと昨年見学しての印象は年齢が近いので仲がいいなど。

そうですね。非常に仲がいい、また年上がしっかり引っ張っていられていきますから安心して参加できるかと。

---前任の右田さんもおっしゃっていましたが、指導者が課題を与えるだけでなく、参加者が考えた練習の時間もあつたようです。

そうですね、特に昨年は「みんなで作り上げる」というテーマにしました。もちろん必要な指導は行いますが、今年もそうしたいなど。

#### ◆県の公式戦の割り当てについて

---話を研修の割り当てに戻しますが、研修の割り当ても、全日本U-12選手権に派遣されるにしてもお墨付きは必要ですね。

やはり審判員としての責任もあります。試合を割り当てる立場からすれば実力が分からないと割り当てできませんから。

---研修参加は「自分を売る」機会にもなるわけですね。基礎が身についてきたと判断されれば、研修以外でも公式戦が当たる可能性はありますか？

あります。その場合は、その審判員の 1. 審判技術、2. 人柄などの評価を審判委員会に報告した上で、正式に割り当て依頼をします。実際にそれで割り当てを受け、受験条件を満たして 2級昇級試験を受験している方もいます。もともととチャレンジする人が出てきてほしいですし、「ユース育成勉強会」や「宿泊研修」に参加する事でそういう環境に身を置けます。デメリットはないと思うので「やってみたい」「興味はあるな」というようであれば是非連絡をお願いします。その上で「チャレンジしたい」と思えばさらに挑戦してほしいです。

#### ◆積極的なユース審判員求む！

---そういう積極性がある人こそ来てほしいですよ。参加者にはどんな人がいるでしょうか。一方で「学生の内は選手としてプレーしたい」という人もいるかと思います。

今ユース審判登録しているのは24人で主に学生なので学業が最優先。「定期試験間近なので休みます」はよくあります。また部活もサッカー部、陸上部、水泳部員などもいるので「部活なのでいけません」はザラです。そのような形で行われているので、毎月の「ユース育成勉強会」に皆来ているかとそうではありません。でも参加したら誰しも積極的ですし前向きです。自発的に参加しているので、成長という結果もついてきます。更に今はPR(プロフェッショナルレフェリー)があるので「審判をやりたい」という人が増えています。本当にいいことだと思います。それでも「今はプレーしたい」のであればそれでいいと思います。審判は後になってもできます。ただ、早くいろいろな経験ができるメリットもあるので両立できるのであればして頂きたいし、それができる環境もあります。

---その第一歩として「ユース育成勉強会」や「宿泊研修」はいい機会ですね。

そうです。本当にどんな人でもウエルカムです。少しでも興味のある人、参加を迷っている人はまずは「ユース研修」に参加してみてください。是非ご連絡をお待ちしています！

一年を通して成長する機会があるユース審判。特に8月の「宿泊研修」は大きなチャンス！一人でも多くの方が「ユース研修」から「全日本U-12選手権」、またその先を目指してくれたら嬉しいです。「ユース育成勉強会」並びに「宿泊研修」に参加希望の方、またはお問い合わせはこちらまで。「宿泊研修」の詳細は別稿をご覧ください。

育成部/U-18担当 清水 賢一郎(しみず けんいちろう)



TEL : 080-3170-3250

←e-mail : [shimizu@CFA.jpn.org](mailto:shimizu@CFA.jpn.org)

## ユース&若手審判員研修会開催のお知らせ

## 〈 第15回ユース及び若手審判員更新講習会 〉

下記の通り、ユース&若手審判員研修会を開催しますので、参加される方は、申し込み方法に従い申し込んでください。参加をお待ちします。

日付: 8月17日(土)~18日(日) 宿泊研修

対象: 年齢12~25歳

資格: 3級及び4級取得者(初心者の方も大歓迎です)

場所: 千葉市内中学校

宿舎: 和光荘(千葉市中央区春日2-8-7)

費用: 3級(12~18歳・更新) ¥2,000 : 3級(19~25歳・更新) ¥6,800

: 4級(12~18歳・更新) ¥1,500 : 4級(19~25歳・更新) ¥6,000

: 更新なしの場合(12~18歳)¥500円 (19~25歳)¥1,000円

※いずれも更新費用・受講料が含まれた金額です。下記の申込先より申し込み後、各自で支払期限までにお支払ください。

※宿泊費用は8月17日(土)当日、別途集金いたします。(12~18歳) ¥5,000 (19~25歳) ¥8,000

申し込み方法: Webサイト「KICK OFF」から「講習会・研修会」を選択し、申し込んでください。

更新する方は【更新講習会】、更新しない方は【その他の研修会】を選択し、以下からお申し込み下さい。

○更新あり:【25歳以下限定:ユース若手対象】サッカー3級(又は4級) 審判員実技更新講習会

○更新なし:【25歳以下限定:ユース若手対象】サッカー3級(又は4級) 審判員実技研修会(更新なし)

(注)今年度3級昇級した方は更新の必要がありません。【その他研修会】を選択してください。

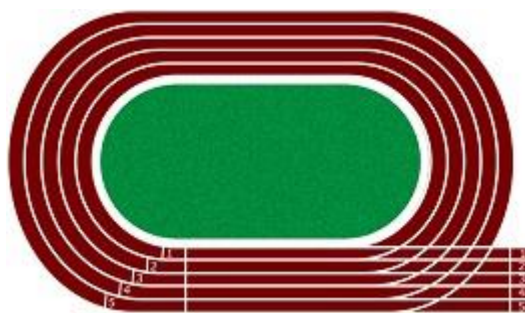
申込期間: 2019年6月15日~7月20日

※今年度3級昇級した方は下記問合せ先までご連絡ください。

※単日での更新はできません。

※単日での参加希望の方やご質問などは、下記問合せ先までご連絡ください。

問合せ先: 育成部/U18 清水 賢一郎(しみず けんいちろう) [shimizu@CFA.jpn.org](mailto:shimizu@CFA.jpn.org) 080-3170-3250



次の皆様が“憧れのワッペン”を手に入れました。おめでとうございます。一層のご活躍を期待しております。

サッカー2級	柘植 政宏氏
サッカー3級	秋山 翔大氏、石川 将希氏、石垣 裕貴氏、井上 強氏、大小堀 剛氏、笠井 俊汰氏、加藤 康弘氏、後藤 修平氏、沢田 静氏、杉本 朋隆氏、関 卓史氏、高橋 弘樹氏、谷口 明弘氏、東田 欣也氏、中島 颯太氏、森 正輝氏、倭 幹雄氏
フットサル3級	中澤 聡志氏

昇級者の皆様の中より以下寄稿いただきましたのでご紹介いたします。

● 柘植 政宏(つげ まさひろ)氏(サッカー2級)

お世話になります、松戸市の柘植と申します。

既に47歳のオジサンではありますが、2級昇級審査に無事、合格する事ができました。ご支援頂きました山岸委員長を始めとする千葉県サッカー協会の皆様、本当にありがとうございました。

振り返ると20代の頃は東京都で社会人チームに所属し、帯同審判員として資格を取得しましたが、結婚して松戸市に引っ越し、歳を重ねる毎に身体は動かなくなり、サッカーをやめて審判資格も失効してしまいました。

その後、今から6年前、次男がサッカークラブに入団した事が審判活動再開のきっかけとなりました。まだまだ未熟な時に、松戸市・2ブロック審判部の方々には、レベルの高い大会で貴重な体験を沢山積ませて頂きながら、ご指導頂く機会を沢山与えて頂き心から感謝しております。

今後は更に良い経験を積ませて頂き、レフェリングの技術を高めると共に、地域審判員の技術の向上のお手伝いと、審判を好きになるお父さんを増やすことを目標に、活動も続けて行きたいと思っております！

引き続きどうぞよろしくお願い致します。



● 杉本 朋隆(すぎもと ともたか)氏(サッカー3級)

皆様、こんにちは杉本朋隆です。この度、3級昇級審査に合格致しました。習志野市の4種審判部長をはじめ、審判部のみなさまからのご指導に対して厚く感謝申し上げます。

息子がお世話になっている地元サッカーチームのお手伝いがしたいというきっかけで2015年に4級取得をしました。審判活動を通じて、たくさんの方との出会いの中で刺激を受け、さらにスキルアップをしたいという思いになりました。

これからも試合ごとでの「気づき」を大切に、日々向上を念頭に置き、習志野市をはじめ、千葉県のサッカーに貢献できるように頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

● 沢田 静(さわだ しずか)氏(サッカー3級)

この度、サッカー3級昇級試験に合格しました、順天堂大学女子蹴球部4年の沢田静と申します。大学OBの先輩レフェリーの方に教えていただきながら、無事に合格することができ、大変うれしく思っています。

私は普段、大学のクラブで選手としてサッカーを行っていますが、以前から審判に興味があったため昇級試験に初めて挑戦しました。試験会場に入り、私以外に女性が1人もいなかったことに驚き、改めて女性審判員の少なさを実感しました。昇級した今、できる限りコンスタントに審判活動を行い、審判員としてレベルアップを図るとともに審判の魅力を広めていければと思います。

そして、今回昇級に向けて勉強したことや今後の審判活動は、選手としても確実に強みになると考えています。選手と審判を上手く結びつけながら、両方において成長していけるよう、日々精進していきたいと思っております。



# ～レフェリーフィットフィットネスコラム

今回も熱中症対策！

「熱中症のメカニズム」

熱中症には4つのタイプがあります。

症状が軽い順に、**熱失神**→**熱けいれん**→**熱疲労**→**熱射病**となり、この4つをまとめて「熱中症」と呼びます。それぞれのメカニズムを理解して熱中症を予防しましょう。



フィットネス部  
石原 美彦

## 熱失神

暑さで熱を発散するために、皮膚の血管が広がると、血流が減るため血圧が低下します。そのため、脳に送られる血液の量も減ってしまい、ふらふらして、集中力も低下します。めまい、顔面蒼白、脈が速くて弱くなる、一時的に失神するなどの症状が出る場合があります。

## 熱けいれん

汗を大量にかき、水分だけを補給した場合に起こります。汗として排出されるのは、水分だけではありません。塩分も排出されているのです。そのため、水分だけを摂って塩分を摂らないと血液中の塩分(ナトリウム)濃度が低下します。電解質のバランスが崩れ、筋肉のけいれんやこむら返りで強い痛みを伴うことがあります。暑い日に走っていて、けいれんが起きたらまず、塩分不足を疑ってみましょう。足を伸ばすのではなく、ナトリウムを摂取することで、20～30分で痛みが治まることが多いです。

## 熱疲労

大量の汗をかくことで、水分、塩分共に足りなくなり、重度の脱水症状を起こした状態です。暑いために血管は広がり、脱水によって血流が減るために低血圧となります。ただし体温調整機能はまだ働いており、発汗はみられます。症状としては、風邪に似た症状で、全身倦怠感、悪心・嘔吐、頭痛、集中力・判断力の低下などがあります。

## 熱射病

熱疲労が更に悪化した状態です。脱水症状が悪化し、体温調節機能が働かなくなるため発汗もなくなります。体温も上がり続け、40℃を超える場合もあります。死亡するケースもあります。意識障害やふらつきといった症状もみられます。

サッカーにおける熱中症は、野球、陸上に次いで3番目に多いです。帽子をかぶらなかつたり、水を飲むタイミングが難しく長時間続けて活動したりすることが要因に挙げられています。

## 運動中の水分補給の原則

量は、「失った分」。

タイミングは、「15～20分ごと」に「150ml～250ml」

中身は「5～15℃」の「糖質とナトリウムが含まれたもの」

日本体育協会は、0.1%～0.2%の食塩(ナトリウム40mg～80mg/100ml)と糖質を含んだ飲料を推奨しています。特に1時間以上運動をする時は、4～8%の糖質を含んだものを摂取しましょう。利用するときには、成分表なども気にとみると良いと思います。

スポーツ中や練習中の水分補給としては、スポーツドリンクが適しています。しかし、練習中に頭痛や立ちくらみ、吐き気、嘔吐の症状がみられた場合には経口補水液の方が適しています。これは熱中症の症状とも似ていますので、熱中症が疑われる場合には経口補水液の利用も考えてみましょう。もしも、のことを考えるとカバンに1本入っていると安心ですね！最近では、氷と飲料水が混合したシャーベット状の飲料物であるアイススラリーの摂取も注目されています。スポーツ飲料でアイススラリーを作ると、身体冷却に加え、水分、電解質、糖質も同時に補給することができ効果的です。

参考資料：日本スポーツ協会「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」、日本サッカー協会「熱中症対策ガイドライン」

これからもウォーミングアップ、クールダウン、トレーニング方法、走り方、リハビリ方法、栄養など一緒に勉強していきましょう。ご質問、勉強したいことありましたらどんどんご連絡ください。

地域レフェリーフィットネスインストラクター 牛尾眞一郎 [ushishi2010@ybb.ne.jp](mailto:ushishi2010@ybb.ne.jp)  
フィットネス部 石原 美彦

## 《2019年度 第2回 サッカー2級審判員昇級認定推薦審査のお知らせ》

2020年4月に(一社)関東サッカー協会(以下「関東協会」)が実施する2級昇格審査会に推薦するための審査です。

### 1 受験資格

- (1) 2019年度の(公社)千葉県サッカー協会(以下「千葉県協会」)3級審判員として登録していること。  
※申込み時に18歳以下の者が審査に参加する場合は、親権者の同意が必要。
- (2) 2級審判員に昇級後は、千葉県協会の審判派遣に積極的に従事する意思があること。  
※上記の意思が確認できない場合、2次審査以降の参加を認めない。
- (3) 次の審判実績のいずれかがあること。
  - ア サッカー3級審判員として30試合以上の実績があること。
    - 30試合以上の実績のうち、公式戦(千葉県協会主催以上)の主審実績が15試合以上であること。
    - 4種の試合(8人制含む)は、主審を務めた試合のみ1日2試合に限り3種以上の試合1試合分として審判実績として計上できる。ただし、1日1試合だけの計上は認めない。  
《例》4種の主審を1日に4試合担当=4種の試合2試合分を実績として記載し、本審査の審判実績は1試合として判定する。
    - フットサルおよびビーチサッカーの審判実績は計上できない。
  - イ 顕著なサッカー歴を有している者。  
※本項目については、千葉県協会が判断する。
- (4) その他
  - ア この審査を受験する1年以内に健康診断を受け、審判活動に支障がないこと。  
※職場、学校等の健康診断を含む。
  - イ 受験者は、審査参加にあたって、不慮の事故や疾患に関する一切の責任を自己で負う。
  - ウ 2級審判員に昇級後の審判活動に従事時の事故については、関東協会または千葉県協会が加入する審判障害保険の範囲内で補償されるが、各自でスポーツ障害保険等の保険に加入していることが望ましい。

### 2 審査基準

- (1) 関東協会が主催する試合の主審を務める技能を有するかを審査する。
- (2) 1次審査(書類審査・筆記試験及び研修会・実技審査への参加)
  - ア 書類審査(提出方法:筆記試験・研修会時に持参)  
次に掲げる書類を提出すること。
    - 参加申込書(1次審査書類)に必要事項を記載。  
※審判委員会サイトの様式集(昇級審査の申込用紙)から「サッカー2級」の申込書を選び使用すること。また、記入例を必ず読むこと。
    - 公式戦主審実績記載用紙に必要事項を記載。  
※審判委員会サイトの様式集(昇級審査の申込用紙)から「サッカー2級」の実績記載用紙を使用すること。
    - 審判実績確認:レフェリーズダイアリー(REFEREES' DIARY)またはレフェリーノート(SOCCER REFEREE NOTE)の審判記録のコピー提出による。
  - イ 筆記試験及び研修会
    - 開催期日 2019年8月24日(土) 明海大学
    - 筆記試験 競技規則に関するもの。合格基準80点以上。
    - 研修会 2級審判員として必要とされる内容の研修会を約2時間実施する。
  - ウ 実技審査
    - 開催期日 2019年8月25日(日)以降 随時、各会場
    - 実技審査 トレーニングマッチ等において【審査基準 A または B】以上。  
〔 審査基準:A 短期間で2級を目指す  
B 3次審査までの成長も含めて2級を目指す  
C 2級を目指すには力不足 〕
- (3) 2次審査(筆記試験および体力試験、即日合格発表)
  - 1次審査合格者に対して、次の審査を実施する。
  - ア 開催期日 2019年10月14日(月祝) 野田市総合公園(陸上競技場)



審判委員会サイト(<http://cfa-referee.lolipop.jp/>)へ

イ 筆記試験 競技規則に関するもの。合格基準 80 点以上。

ウ 体力試験 40m 走(6.9 秒)×6 本

75m 走(20 秒)-25m 歩(25 秒)×32 本

(4) 3 次審査(実技試験)

2 次審査合格者に対して実技試験を 2 試合実施し、2 試合ともアセスメントレポートで 8.2 以上の評価で合格とする。ただし、1 試合目にアセスメントレポートでの評価が 8.2 未満の場合、2 試合目は実施しない。

※詳細が決定し次第、KICKOFF に掲載します。

## 《2019年度 第2回 サッカー3級審判員昇級認定審査のお知らせ》

3級審判員へ昇級を希望する方は、下記の方法によりご応募願います。

### 1 受験資格

(1) 2019 年度の(公社)千葉県サッカー協会(以下「千葉県協会」)4 級審判員として登録していること。

※申込み時に 15 歳以下の者が審査に参加する場合は、親権者の同意が必要。

(2) 3 級審判員に昇級後は、千葉県協会の審判派遣に積極的に従事する意思があること。

※上記の意思が確認できない場合、2 次審査の参加を認めない。

(3) 次の審判実績のいずれかがあること。

ア サッカー4 級審判員として 10 試合以上の実績があること。

➤ 10 試合以上の実績のうち、主審が 8 試合以上であること。

➤ 4 種の試合(8 人制含む)は、1 日 2 試合まで限度に審判実績として計上できる。

➤ フットサルおよびビーチサッカーの審判実績は計上できない。

イ 顕著なサッカー歴を有している者。

※本項目については、千葉県協会が判断する。

(4) その他

ア この審査を受験する 1 年以内に健康診断を受け、審判活動に支障がないこと。

※職場、学校等の健康診断を含む。

イ 受験者は、審査参加にあたって、不慮の事故や疾患に関する一切の責任を自己で負う。

ウ 3 級審判員に昇級後の審判活動に従事中の事故については、千葉県協会が加入する審判障害保険の範囲内で補償されるが、各自でスポーツ障害保険等の保険に加入していることが望ましい。

### 2 審査基準

(1) 千葉県協会が主催する試合の主審を務める技能を有するかを審査する。

(2) 1 次審査(書類審査)

次に掲げる書類を提出すること。

ア 参加申込書(1 次審査書類)に必要事項を記載。

※審判委員会サイトの様式集(昇級審査の申込用紙)から「サッカー3 級」の申込書を選び使用すること。また、記入例を必ず読むこと。

審判委員会サイト(<http://cfa-referee.lolipop.jp/>)へ



イ 審判実績確認:レフェリーズダイアリー(REFEREES' DIARY)またはレフェリーノート(SOCCER REFEREE NOTE)の審判記録のコピー提出による。

(3) 2 次審査(筆記試験および体力試験、即日合否発表)

1 次審査合格者に対して、次の審査を実施する。

ア 開催期日 2019 年 10 月 14 日(月祝) 野田市総合公園(体育館・陸上競技場)

イ 筆記試験 競技規則に関するもの。合格基準 80 点以上。

ウ 体力試験 75m 走(25 秒)-50m 歩(30 秒)×24 本

エ 講義 合格者に 3 級審判員として必要な講義を約 2 時間実施する。

※詳細が決定し次第、KICKOFF に掲載します。



## 《2019年度 第2回 フットサル2級審判員推薦審査のお知らせ》

(この推薦予備試験は2020年4月(予定)に行われる(一社)関東サッカー協会(以下「関東協会」)2級昇級試験のための予備テストです)

フットサル2級審判員の昇級を希望する方は、次の方法によりチャレンジしてください。

### 1. 資格要件

- (1) 受験資格：2019年度の(公社)千葉県サッカー協会(以下「千葉県協会」)サッカー3級審判員として登録していること。
- (2) 次の審判実績を有していること。
  - ① フットサル3級審判員として、資格取得後1年以上で、15試合以上の審判を行っていること。  
※ 15試合は、都道府県リーグ2部以上のフットサルの試合の主審あるいは第2審判として審判したものを計算する。
  - ② サッカー2級審判員
- (3) 健康など
  - ① 認定審査受験日前1年以内に健康診断を受診していること。(職場や学校などの定期健康診断を含む)
  - ② スポーツ障害保険等の保険に加入していることが望ましい。
- (4) 審判活動  
フットサル2級審判員に昇級後は、(公財)日本サッカー協会や関東協会、千葉県協会の審判活動に積極的に従事できること。

### 2. 資格審査

- (1) 関東協会が主催する試合の主審を務める技能を有するかを審査する。
- (2) 参加者は、昇級認定審査参加にあたって、不慮の事故や疾患に関する一切の責任を自己で負う。
- (3) 申込み時、18歳以下の者が昇級認定審査に参加するには、親権者の同意がなければならない。

### 3. 推薦審査

#### ● 1次審査；書類審査

- ① 審判実績確認：審判手帳のコピー提出による。
- ② 昇級認定審査参加申込書による。

※ 審判委員会ホームページの推薦審査(F2)申込書を使用して提出

審判委員会サイト(<http://cfa-referee.lolipop.jp/>)へ→



#### ● 2次審査；1次審査合格者に対して、筆記試験と体力試験を実施。

- ・ 2019年10月14日(月・祝)
- ・ 筆記試験(競技規則等に関するもの) 80点以上
- ・ 体力試験
  - 1 Speed2×20Recovery90秒男子 3.60 女子 3.90
  - 2 CODA 男子 10.30秒女子 11.30秒
  - 3 ALIET 男子 Level14-5/885 女子 13-6/390
- ・ 講義『2次審査合否発表後』  
合格者に第3次審査の説明を実施する

#### ● 3次審査；2次審査合格者に対して、実技審査を実施。

- ・ 3試合実施する。
- 3試合共に審判アセッサー評価で8.0以上を合格とする。

### 4. 申込方法

(1) Webでの申込手続きを完了させてください。

**推薦審査(F2)申込書と、審判証の写真側のコピー、審判実績15試合分以上の REFEREES 'DIARY または FUTSAL REFEREE NOTE 審判記録用紙コピー**を添付し、郵送で申込みをしてください。

(2) 受験費用：2,000円

(徴収方法はWebの指示通り事前支払いのみですので、当日現地での徴収は行いません)

※ 詳細等が決定し次第、Webサイトに掲載致します。

## 《2019年度 第2回 フットサル3級審判員昇級認定審査のお知らせ》

2019年度、第2回目の昇級試験を実施いたします。多くの方がチャレンジして、3級審判員として活躍されることを期待します。

### 1. 資格要件

- (1) 受験資格：2019年度の(公社)千葉県サッカー協会サッカー(以下「千葉県協会」)3級審判員、もしくはフットサル4級審判員として登録していること。
- (2) 次の審判実績のうちどちらかを有していること。
  - ①フットサル4級審判員として主審、第2審判15試合以上の審判を行っていること。
    - a. 経験対象試合は、前後半を有するフットサルの試合で、1日2試合を限度とする。
  - ②サッカー3級審判員。
- (3) 健康など
  - ① 認定審査受験日前1年以内に健康診断を受診していること。  
(職場や学校などの定期健康診断を含む)
  - ② スポーツ障害保険等の保険に加入していることが望ましい。
- (4) 審判活動  
フットサル3級審判員に昇級後は、千葉県協会の審判活動に積極的に従事できること。

### 2. 資格審査

- (1) 千葉県協会が主催する試合の主審を務める技能を有するかを審査する。
- (2) 参加者は、昇級認定審査参加にあたって、不慮の事故や疾患に関する一切の責任を自己で負う。
- (3) 申込み時、15歳以下の者が昇級認定審査に参加するには、親権者の同意がなければならない。

### 3. 認定審査

#### ● 1次審査；書類審査

- ① 審判実績確認：審判手帳のコピー提出による。
- ② 昇級認定審査参加申込書による。

※ 審判委員会ホームページの昇級認定審査(F3)申込書を使用して提出  
審判委員会サイト(<http://cfa-referee.lolipop.jp/>)へ→



#### ● 2次審査；1次審査合格者に対して、筆記試験と体力試験を実施。

- ・ 2019年10月14日(月・祝)予定(期日と会場の決定は8月に決定します)
- ・ 筆記試験(競技規則等に関するもの) 70点以上
- ・ 体力試験
  - 1 Speed 2×20(Recovery90秒)男子 3.70秒女子 4.00秒
  - 2 CODA 男子 10.40秒 女子 11.40秒
  - 3 ALIET 男子 14-2/780 女子 13-3/300
- ・ 講義(合否発表後)  
合格者に3級審判員として必要な講義を実施する  
後日、新3級審判員講習会を実施する(実技及び講義)

### 4. 申込方法

- ① Webでの申込手続きを完了させてください。

昇級認定審査(F3)申込書と、審判証(現在)の顔写真側のコピー、審判実績15試合分以上のREFEREE' DIARYまたはFUTSAL REFEREE NOTE 審判記録用紙コピーを添付し、郵送で申し込みをしてください。

- ② 受験費用：2,000円

(徴収方法はWebの指示通り事前支払いのみですので、当日現地での徴収は行いません)

※ 詳細等が決定し次第、Webサイトに掲載致します。



## 2019年度更新講習会お知らせ（サッカー）

（公社）千葉県サッカー協会主催の講習会を掲載します。

県主催以外に、郡市協会が主催する講義または実技講習会があります。審判委員会ホームページのweb申請と講習会案内をご覧ください。

お申込みはすべてKICK OFF(JFAのページ)から行ってください。

なお、駐車場は有りますが、千葉県総合スポーツセンターの行事によっては駐車ができない場合があります。できるだけ公共交通機関を利用してご来場ください。

### 4級審判員

開催日	受付時間	講習時間	形式	会場	最寄駅	募集人員	駐車場	講習会費
2019年 12月15日(日)	9:30～10:00	10:00～13:00	講義	スポーツ科学 センター 第1研修室	千葉都市モルレル (2号線) スポーツセンター駅	160人	有り	一般¥6,000 ユース¥1,500
	13:00～13:30	13:30～16:30	講義					160人
2020年 2月16日(日)	9:30～10:00	10:00～13:00	講義			160人	有り	一般¥6,000 ユース¥1,500

### 3級審判員

開催日	受付時間	講習時間	形式	会場	最寄駅	募集人員	駐車場	講習会費
2019年 12月15日(日)	17:00～17:30	17:30～20:30	講義	スポーツ科学 センター 第1研修室	千葉都市モルレル (2号線) スポーツセンター駅	100人	有り	一般¥6,800 ユース¥2,000
2020年 2月16日(日)	13:00～13:30	13:30～16:30	講義			100人	有り	一般¥6,800 ユース¥2,000

### 2級審判員

開催日	受付時間	講習時間	形式	会場	最寄駅	募集人員	駐車場	講習会費
2020年 1月19日(日)	17:00～17:30	17:30～20:30	講義	スポーツ科学 センター 第2～3研修室	千葉都市モルレル (2号線) スポーツセンター駅	50人	有り	一般¥14,500
2020年 2月16日(日)	17:00～17:30	17:30～20:30	講義			50人	有り	一般¥14,500

## 2019年度更新講習会お知らせ（フットサル）

（公社）千葉県サッカー協会主催分のみ掲載してあります。下記以外にも各郡市協会主催の講習会もありますので、インターネットをご利用頂ける方は、『KICF OFF』でご確認下さい。

開催日	受付時間	講習時間	形式	会場	最寄駅	募集人数	駐車場	講習会費
8月31日 (土)	9:00～ 16:00	9:00～ 19:00	実技	大網白里 アリーナ	福俵駅	F2, 2名 F3, 8名 F4, 10名	有り	一般 ユース
10月5日 (土)	9:00～ 17:00	10:00～ 17:00	実技	千葉県 総合運動場 体育館	スポーツセン ター駅	F2, 8名 F4, 8名	有り	一般 ユース

### 帯同審判員対象フォローアップ研修会

7/20大網白里アリーナAM講義、PM実技研修(新3級研修会を兼ねる)

### カテゴリー審判員対象研修会 調整中

### フットサル3級審判昇級試験、フットサル2級予備試験

10月14日(月・祝)

会場:野田市総合運動場体育館

※決まり次第Webの方に詳細をアップいたします。

## 広告主さま募集しています

- 千葉県内約1万名の審判員に年4回発行しているレフェリーニュースに掲載する広告を募集しています。
- 募集枠は、1枠（1枠タテ55mm×ヨコ85mm）。
- この枠が1枠の大きさの目安です。  
詳細、お申込みは（公社）千葉県サッカー協会事務局（TEL 043-310-4888）にご連絡をお願いいたします。



## 編集後記

先日、東京オリンピックの観戦チケットの抽選結果が各応募者に発表になり、一喜一憂したレフェリーの方々も多かったのでは？と思います。オリンピックに向けた準備も着々と進み、「まだまだ先の事！」と思っていた事が、もうすぐそこに来ていると実感しますネ！私たちが生きている内にはもう来ないであろう『オリンピック』を楽しむと共に、サッカーに限らず日本選手団全ての活躍を期待しましょう！  
(hase)

## レフェリーニュース編集員

染田 洋

淵上 祥太

木川 綾

長谷川 鉄哉

公益社団法人 千葉県サッカー協会審判委員会

E-mail : cfarc.somu@gmail.com



<http://cfa-referee.lolipop.jp/>